

Society 5.0の推進と 政府研究開発投資目標の達成に向けて

内 閣 府 政 策 統 括 官
(科学技術・イノベーション担当)

Society5.0の推進と政府研究開発投資目標の達成に向けて①

● 平成30年度 科学技術関係予算案 3兆8,396億円 (対前年度比 2,504億円増)

【増額内数】 科学技術イノベーション転換 1,915億円増

その他の増分 589億円増

● 科学技術関係予算のトレンド、平成30年度予算政府原案全体の状況を踏まえれば、一定の成果。

(1) これまでの科学技術関係予算のトレンド

✓ 平成13年度 ⇒ 平成29年度までの16年間
(第2期科学技術基本計画開始年度)

: 297億円増 (年平均18.6億円増)

※集計方法の変更による増分(910億円)を除く

(2) 平成30年度予算政府原案

	30年度予算	29年度予算	増減
一般歳出のうち、 社会保障関係費を除き、	一般会計歳出総額	977,128	974,548 +2,581
	一般歳出	588,958	583,591 +5,367
	社会保障関係費	329,732	324,735 +4,997
<u>総額370億円の増額</u>	その他	259,226	258,856 +370
	地方交付税交付金等	155,150	155,671 ▲521
	国債費	233,020	235,285 ▲2,265

● 引き続き、政府研究開発投資目標 (対GDP比1%) の達成に向け、更に努力。

Society5.0の推進と政府研究開発投資目標の達成に向けて

(参考)一定の前提を置いた場合の内閣府試算

平成32年度におけるGDP : 600兆円 × 1% = 6兆円、うち当初 4.4兆円
平成29年度における科学技術関係予算 当初 3.5兆円 } 0.9兆円の差

Society5.0の推進と政府研究開発投資目標の達成に向けて②

(新規事業及び科学技術イノベーション転換事業について)

	概算要求額	うち要望額	うち基礎額	政府予算案	前年度相当額 (基礎額÷0.9)	対前年度 相当額比
新規事業	1,036	558	478	734	532	138%
科学技術 イノベーション 転換事業※	1,175	526	649	915	721	127%

※ 公共事業の内数であり、現時点では基礎額・要望額の配分を確定できない国交省の科学技術イノベーション転換事業を除く。

(参考) 「Society5.0の推進と政府研究開発投資目標の達成に向けて」(平成29年4月21日CSTI) (抄)

総合科学技術・イノベーション会議（CSTI）として、平成30年度予算編成に向け、以下の取り組みを行う。

2. CSTIは、各府省の概算要求のうち、…Society5.0の実現等に向け科学技術イノベーションに資するが見込まれるもの※を特定する。
3. CSTIは、上記 2 で特定された事業について、予算編成過程において重点が置かれるよう、財務省と連携する。

※新規事業及び科学技術イノベーション転換事業

(参考) 一般歳出（除：社会保障関係費）における対前年度比

平成29年度 ⇒ 平成30年度 : 100.14% (258,856億円 ⇒ 259,226億円)